

相模原の事件から、GHの実態や現状を置き去りに。GHだけが善い、「GHは移行可視化ハッピー」という論調が続いたので、そろそろ議論の一着抜けいた論点が多くなってきて、すまないな。

國の福祉行政に対して、おかしな方向に進んだ時、結局に聞う組織になってしまい。

先進国、近代国家と言われ
福祉のあり方を直視すると
そこには「途上国」の
魂を見て。

がんばれ日本福祉！

共生型サービスとは
現在の多様能率導向
(介護)
の様なあり方など
(どうか?)
細見

サポート手帳について
免が強いています。

「親なき後」がテーマとして
ご家族が望むこと、心配
なこと、それを叶える埋め
ることが出来得る制度工夫
実践などを共有できると
有意義だと思います。

障害を持っている人も親なきも。
支援者も連絡し、よりよい
制度を作りいかないとハケヅキ
時代が近いと思いません。

イ・シクル・シブ
教育の
制度化など

地域資源の創造

「3年実行」を通り
地域の「まちづくり」

制度

後見人について

・65歳以上

介護する人のための会員制

・災害時の支援

・今後の情勢。(介護と障害)

・人材確保率、増加向上

・親の権利擁護(親の人生
を大切に。親の介護ありきの
制度設計から脱していったが)

・障害のある方の人生をサポートする体制を
作り上げる。日本の社会自体の変革に
伴って子育て支援が充実していった。

後見人制度

につれて、知りたい

(権利擁護、いついつ)

後見人制度の事を[△]次回
お聞きしたいです。

重ねてお聞きするのは
難しいと思うので、軽微の
行為の共同手帳の行き
形を「あれば、万能して
ある」といふ。

後見人のこと

重度訪問介護につづく

便用介護

近年、
法改正など、著しい変化があり
ため、よく理解できていないのが
現状である。

わかりやすく、制度の原石会
~~が~~

今後の戦略

包括型GH + 重度訪問
介護 4~6時間/日は
現実味もあるが、やはり
10~11時間アシスタンス制度
かな? と思う

新共生型介護

事業者 いは

反対です。

浮習会に参加して
自分の意見を述べ
て川手さん、
又講習会を重ね
…(未だ)

学習会

講演の中の感心した点など

杉本先生は本根人語、又は個人的
な話でござるが、それを胸の中に
贮えて入れました。
この会でもっと学習会をする
つもりで原稿、作ります

- ・今日は参加して頂きましたと
お話し下さいました
理解不足で次又参加
(元々です)。
御承知、との皮肉の方
刊行會は先づは行為に
又お詫び申されます。

出来事の方

若の人

参加のやうなのは

職員等スキルを
あげてもうけは?
(どうにか自己実現)
(向上するまで)

- ・どうにまとめて行かれる
丁寧な老トホーク様。
肝要書のうちも(部下に訓読み)
読みながらお読みになつておられる
やがて、老トホーク様は、お仕事
いさす。
- ・33年間、多くの社会がつくる
行動を記録される
・永遠に伝承されるために!

今後おこなうこと。

現在は医療法人の世界に
おこなう事から、高齢化と共に
必要なことはある。
職員のマナーと接客態度
研修会でこれをいい、同時に費用
がどこでどこでもいい。
外遇加算が可不可以の問題
他の国の支援(特に)が必要である。

- ・地域で幸せに豊かに
暮らしたい。
- ・福祉+医療が好ましい。

・行政に訴えたいべき

アーティストホーム、必要とする人は
最後まで看とるといふことにしてほし
人として生きるといふ、生きざまに
ついての保障といふことにアーティ
スト考えて行きたいです。

- ・まず立ち上げる時に何を大切に
したか、何が問題とみなされたか。
色々アーティストの話と比較下さい。(アーティスト)
- ・実際に暮らしてみて、問題と
感じたこと。自らの側から、親側から
本人側から
- ・重度訪問介護の利用に
ついて。
- ・アーティストの先は?

制度の事、
現状、など
具体的に知りたいです。

現在36歳で親も健康新人

これから先、何が起こるかわからない。
何か起こっても直ぐ対応できる施設
がほしい。
アーティストが終の棲家ができる
場所をほしい。

現状の制度のこと
まず知る。

(窓口に言いいに行くにも
立派がなければ
七合はない)

GHというかうかうかのまま
おもづけ、エアコンスレ

者と、重複効果が入り

やめられない?
いい。どう?

栄養食のことについて
いろいろお話を
聞かせていただけて
良かったです。

・医療的ケアの仲間たちの
地域への参加はどう
考えべきか?

・親好きの率は皆々の
課題です。

・医療機関の情報

障害を持った子どもを
診てくれる医院を紹介
してもらいたい。

・お金の問題

障害者年金だけでは
足りないと思うから。

みんなの

安心して暮らすための

ネットワーク作り

7/12 終えよ

少しミソに日本Drのお話
おもしろみでうれしく思いました。
が3号研修について特に
今後はんづかいでいい
思いをつくしました

有難うございました 親が会員登録
障の高齢化は親の高齢化
でもあります
やとGTHに入ると見て
ホッとして、その後の不^良
の方が多いとし暗、元氣
になります。

3号研修の
普及について

印象に残った事

④先生型サービス事業の
デメリットしかありません。
注視し見守りを考えます

3号研修の善い
點は多くの積極的に参加
されるサポート作り
気になったこと
後見人制度について
詳しい知りたくなりました。

B藤沢